

編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
30-124	小学校	生 活	生 活	1・2年
※発行者の番号・略称	※教科書の記号・番号	※教科書名		
116・日文	生活・115 生活・116	わたしとせいかつ 上 みんななかよし わたしとせいかつ 下 ふれあいだいすき		

1. 編修の基本方針

私たちは、子どもの学びをつくりだす教科書をめざして、以下の三つの基本方針を設定し、教科書を編修しました。

基本
方針

1 気付く

生活科に必要な知識(習慣)及び技能を身に付けさせ、子どもの気付きをうながす

●教育基本法第2条：1, 2号



基本
方針

2 深める

生活科に必要な思考力、判断力、表現力等を伸ばし、学びを深める

●教育基本法第2条：1, 2, 4号

基本
方針

3 つなげる

学びに向かう力を伸ばし、学びと学びをつなげる

●教育基本法第2条：1, 2, 3, 4, 5号



生活科で必要な知識(習慣)及び技能を身に付けさせ、子どもの気づきをうながす

▶「子ども」の気づきをうながす

主に導入において学習内容を整理して示し、**どういう見通しをもって学習していくのかを子どもが捉えることができる構成**としました。子どもは必要な知識(習慣)及び技能をより適確に捉えやすくなり、結果として様々なことが関連付けられた「概念的な」知識を構築できます。そのことが、後の活動におけるより深い気づきをうながし、学びを深めることにつながります。



①単元の導入で既習体験を話し合う場面を示し、**子どもの活動意欲を引き出す。**
(上巻p.66)

②学習活動を始めるにあたっての留意点、準備などを確認する。
(下巻p.46-47)



③知っていることを出し合い、知識を共有して学習課題をみんなで決める。
(下巻p.18)



▶「先生」が子どもの気づきを引き出すことができる

小单元ごとに「タイトル」「子どもの言葉」「学習のめあて」を示し、授業で押さえるべきポイントをわかりやすくしました。そのことで、先生は子どもの気づきを引き出し、深い学びへとつなげることができます。



(上巻p.24)

- タイトル** 小单元(見開きページ)でどんなことを学習するのかを端的に示しています。
- 子どもの言葉** 子どもの思いや願い、問いを例示しています。
- 学習のめあて** 資質・能力の「三つの柱」に即して、子どもに身に付けてほしい資質・能力を示しました。



そでだて いる 野さいは どのようにかわって きたかな。



長さ 大きさ 太さ においなどをくらべながら よく 見よう。

(下巻p.28)

▶「子ども」の引き出しを増やす

キャラクターが示す気づきのヒント、板書のイメージ、巻末資料「ちえとわざのたからばこ」など、**知識(習慣)及び技能を自然に身に付けることができる学習材を豊富に盛り込みました。**

④巻末資料:「ちえとわざのたからばこ」の一例。
(下巻p.118)



➡ 効果的な文字情報で自ら考え,工夫する力を伸ばす

子どもやキャラクターのふきだし,学習カードなどの文字情報を適切に示すことで,子どもが「みつける」「たとえる」「比べる」「試す」「見通す」「工夫する」といった活動を行うきっかけを繰り返し得ることができ,無理なく学びを深めることに繋がります。

●思考をうながす写真,ふきだし,説明文



●どんぐりこま

①比べたり,試したりする中で,いろいろなことをみつける場面の例示。(上巻p.84)



②アサガオのつぼみを身近なものにたとえる場面の例示。(上巻p.41)



●キャラクター

③季節による違いを比べることをうながす。(キャラクターは,場面に応じたヒントや注意を発信)(上巻p.105)

●学習カード

目ふりかえり

くふうしたらたおれたよ

10月25日 名前(池田れな)

トイレットペーパーのしん

アイスのかた

さいしよはたおれながたけれど

アイスのかたをおいて予算く

ふいたらたおれました!

風が強くなた。たからかな!

試す

見通す

工夫する

④学習カードの例。(下巻 p.85)

➡ 子どもが活動のイメージをもつことができる

全国で行われている実際の授業の様子を撮影した写真で教科書を構成しました。写真の中の子どもたちが考え,判断し,表現する姿から,教科書を見た子どもは,創意工夫にあふれ,対話に満ちた活動をイメージすることができます。



⑤1年間の活動を振り返る。(上巻p.122)



⑥制作活動を振り返って協議。(下巻p.98)



⑦自分たちのアサガオを真剣に観察。(上巻p.40)

学びに向かう力を伸ばし、学びと学びをつなげる

➔ 幼児期の経験を学校生活につなげる

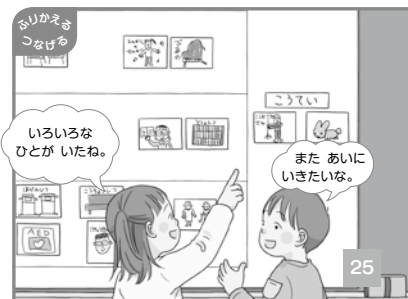


上巻の冒頭にスタートカリキュラムを特設し、**幼児期の豊かな経験を生かして**、自信をもって学校生活を始められる構成としました。

① スタートカリキュラムの内容。
(上巻 p.4-5)

➔ 学習活動を次の学びにつなげる

小単元の右下に「**学びのまど**」を配置し、学習活動を振り返る内容や、次の学びにつなげる活動などを示しています。子どもは**気づきを深めるとともに、次の課題をもち、学習意欲を継続**することができます。



② 学校たんけんの活動を振り返り、次への課題をもつ場面の例示。(上巻p.25)

他教科等との関連として、**理科・社会科への接続**を意識し、上巻では自然認識(上巻p.50, 76, 104など)、下巻では社会認識(下巻p.14, 20, 64など)を中心にわかりやすく示しています。また、国語科、算数科、図画工作科、音楽科をはじめ、**各教科の学びを生かす事例**を豊富に掲載しています。

➔ 学んだことを自分の生活に生かす

生活科の学びを**自分自身の生活や家庭での生活**につなげるような内容を、「**学びのまど**」で上下巻バランスよく配置しています。

➔ 確かな学びにつなげるその他の特色

● 特別支援教育への配慮

視覚活用に制限のある児童に配慮し、文字の大きさ、罫線や囲みの使い方、色使いなど、教科書紙面においてカラーユニバーサルデザインを取り入れています。

● 学習しやすくするための配慮

全ての文字で正しい字体に配慮したフォントを使用しました。また、全ての漢字に振り仮名を付け、読みやすくしました。

● 防災・安全教育への配慮

自然災害、交通災害、人的な災害の三つの観点から、身近な事例を取り上げて、防災・安全教育に力を入れています。

● ICT活用

デジタルカメラ、実物投影機、タブレット端末、電子黒板の活用など、積極的にICT活用の場면을例示しました。

2. 対照表

教育基本法第2条各号に示す教育の目標と図書の構成・内容との対照について、各教材とその該当箇所を表示しました。

基本法第2条 (教育の目標)	特に意を用いた点や特色	該当箇所
第1号 幅広い知識と教養を身に付け、真理を求めめる態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うこと。	<ul style="list-style-type: none"> ・低学年児童の学習活動の基本となる興味・関心を重視し、楽しさや親しみ、驚きや感動、不思議さや好奇心を呼び起こし、具体的な活動が発展していくような構成としました。 ・代表的な例として、大単元である「させつと あそぼう」のように、四季を通じた活動や振り返りの活動を繰り返し丁寧に扱い、以前と比較したり、何かにたとえたりするような活動を通して、子どもの気付きの質をより高め、豊かな情操が培われるような構成としました。 	(上巻) 4～33, 48～63, 74～91, 100～113, 134～143 (下巻) 10～21, 62～79
第2号 個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うこと。	<ul style="list-style-type: none"> ・全体を通して児童一人ひとりの意欲を喚起し、主体的・積極的に取り組むような構成になることを重視しました。このことは、本書の特色の一つとするところでもあります。 ・「わたしは～したい。」という子どもの思いや願いを大事にした展開となるように工夫しました。例えば、下巻、「町たんけん」では、いろいろな人と具体的にふれあう活動の中で、出会った人にもっとこんなことを聞いてみたい、こんなことをしてみたい、というような自分の思いや願いをもち、和菓子屋やデイサービスセンター、地域センターなど身近で働く人を取材するという構成にしています。 	(上巻) 64～65, 114～123, 132～133, 142～143 (下巻) 4～9, 10～21, 40～43, 62～79, 80～99, 100～111
第3号 正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うこと。	<ul style="list-style-type: none"> ・全体を通して人権、福祉、男女平等への関心を喚起するような内容となるように構成しました。特に、高齢者や幼児、障がいのある児童と触れ合う機会が多くなるよう留意した構成にしています。さらに、関連する施設や設備等にも関心をもつような構成にしています。 ・児童自らが社会の構成員であることを認識するための活動として、家庭の中での役割を取り入れた構成にしました。 ・男女平等の視点から、紙面に登場する児童の男女割合が等しくなるよう配慮しました。 	(上巻) 92～99 (下巻) 10～21, 62～79, 132～135
第4号 生命を尊び、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養うこと。	<ul style="list-style-type: none"> ・児童が身近な自然の不思議さや面白さを実感しながら、遊びや活動に使うものを自ら見出したり、工夫したりしながら活動をより充実させ、併せて環境保全の態度や科学的な見方・考え方の基礎が養われるように構成しました。 ・特に生き物の生育や環境への気付きをうながすことや、楽しさ、驚き、不思議さなどを感得し、記録したり、表現したりしながら生命尊重と自然愛護の心情が芽生えるように配慮しました。 ・動物を飼ったり、植物を育てたりする活動を継続することによって、生き物への親しみや生命の尊さを実感できる構成にしました。 	(上巻) 34～47, 48～63, 66～73, 74～91, 100～113, 131, 136～141 (下巻) 22～39, 44～61, 115, 122, 128～129, 130～131
第5号 伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと。	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な人々や場所との関わりや、公共物や公共施設を実際に利用する活動を通して、町にはみんなが安心して生活できる工夫があることを知ったり、すてきな人と出会って自分の町がもっと好きになったりするなど、地域のよさに気付き、親しみや愛着がもてるような構成にしました。例えば、高齢者や地域の人から昔の遊びを教わるなどの活動を取り入れ、伝統遊びや地域文化を体験できる構成などがあげられます。 ・また、国籍、年齢問わず多様な人々とのふれあいを通して、他者を尊重する態度と併せてともに生きていくという考えを培い、異なる文化や習慣をもつ人々と親しく交流するような構成にも配慮しました。例えば、国際理解の立場に立って、他国由来の祭りを紹介するなど、関心が高まるよう配慮しています。 	(上巻) 18～33, 91, 100～101 (下巻) 10～21, 62～79, 100～111, 126～127, 128～129

編 修 趣 意 書

(学習指導要領との対照表, 配当授業時数表)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
30-124	小学校	生 活	生 活	1・2年
※発行者の番号・略称	※教科書の記号・番号	※教科書名		
116・日文	生活・115 生活・116	わたしとせいかつ 上 みんななかよし わたしとせいかつ 下 ふれあいだいすき		

1. 編修上特に意を用いた点や特色

いきいきと学び、よりよく生きる力を育むために。

生活科の見方, 考え方を十分に生かし, いきいきと学ぶ子どもを育てたい。
そのために, 発達の段階や学校生活の実態を考慮しました。上巻では, 主に自然との関わり,
下巻では主に社会との関わりを中心に扱い, 2年間を通して自分自身と向き合い,
生活を豊かにしていけるような構成としました。

特色1

子どもが学習活動をイメージできる教科書

何をするかがすぐわかる ～子どもが学習の見通しをもてる紙面構成～

シンプルなレイアウト, わかりやすいタイトルや子どもの言葉, 紙面の各要素を定位置に置くことなどで, 「子どもにも先生にもわかりやすい教科書」を目指しました。

① ページタイトル

小单元(見開きページ)の学習内容が端的にわかるタイトル。

② 子どもの言葉

子どもの思いや願い, 問いを例示しています。

③ 写真, イラスト

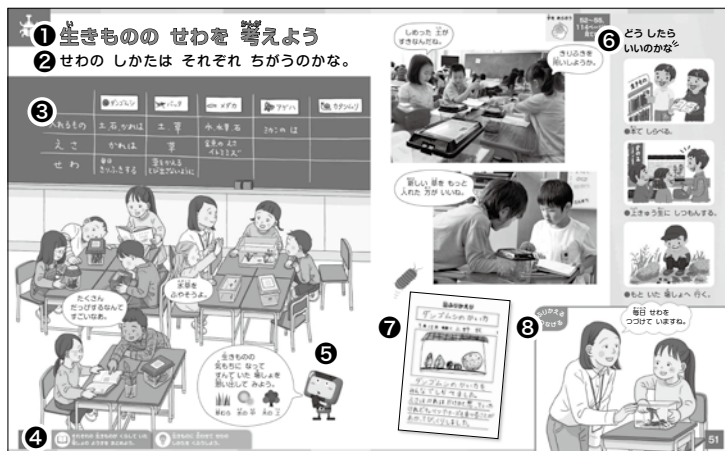
子どもが関心をもって学びに向かうことができる写真や, 学習の手立てが見えるイラストを効果的に配置しています。

④ 学習のめあて

資質・能力の「三つの柱」に即して, 子どもに身に付けてほしい資質・能力を示しました。

⑤ キャラクター

場面に応じたヒントや注意を発信し, 子どもの気付きをうながします。



(下巻p.50-51)

⑧ 学びのまど

見開きページ右下に「学びのまど」を配置し, 活動を振り返る内容や, 自分自身の生活につなげる活動などを示しています。その活動を体験だけで終わらせず, 座学などでしっかりと価値付けることをうながします。それにより, 子どもは気付きを深めるとともに, 次の課題をもち, 学習意欲を継続することができます。



⑧ 次の課題を見つけ, 意欲的に取り組む。(下巻p.19)



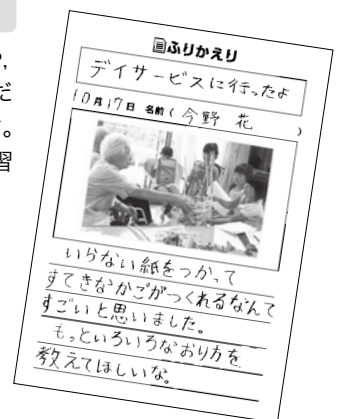
⑨ 家で学習活動を報告し, 評価をもらう。(上巻p.117)

⑥ 側欄

ページ右上に配置。学習活動の中で注意すること, ポイントなどを表示。

⑦ 学習カード

ページ右下に配置。活動を振り返り, 学びが深まった成果を例示。カードのフォーマットをできるだけ一定にして汎用性を高めました。



⑩ 発達の段階に合わせて上下巻でそれぞれカードのフォーマットを設定。(下巻p.71)

知識(習慣)及び技能を無理なく習得できる ～豊富な資料ページ～

単元ページ以外に、「ポケットずかん」「ちえとわざのたからばこ」といった資料ページを大幅に充実させました。

ポケットずかん	単元内に織り込み	その単元の学習ですぐに使える内容
ちえとわざのたからばこ	巻末	「学び方」「自然・生活」の二部構成。主にどの単元でも汎用的に使える内容。



「ちえとわざのたからばこ」の一例。(上巻p.126-127)

特色2

先生が授業を組み立てやすい教科書

育成すべき資質・能力の「三つの柱」が見える

本教科書では、どのように資質・能力を育成すべきかがひと目でわかるように、小単元の左下に、資質・能力の「三つの柱」に即した「学習のめあて」を示しました。

育成すべき資質・能力

学習指導要領の改訂において、全教科で「子どもたちに身に付けさせたい資質・能力」が設定され、三つの柱として示されました。

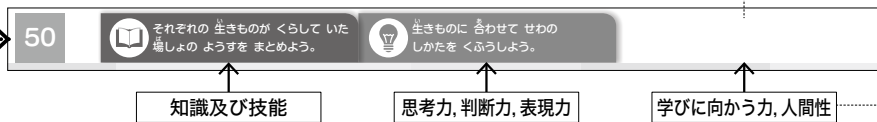
個別の知識(習慣)及び技能

思考力, 判断力, 表現力等

学びに向かう力, 人間性など

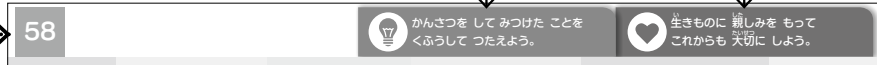
小単元ごとに、主に大切と考えられるめあてを、1～3個、「三つの柱」に対応して設置。単元を通して見ると、三つの柱に対応しためあてが過不足なく全て提示されるようになっています。これらのめあては、学習活動の評価にもつながります。

下巻p.50
生き物の世話の仕方を考える。



設定されていない場合は空き。

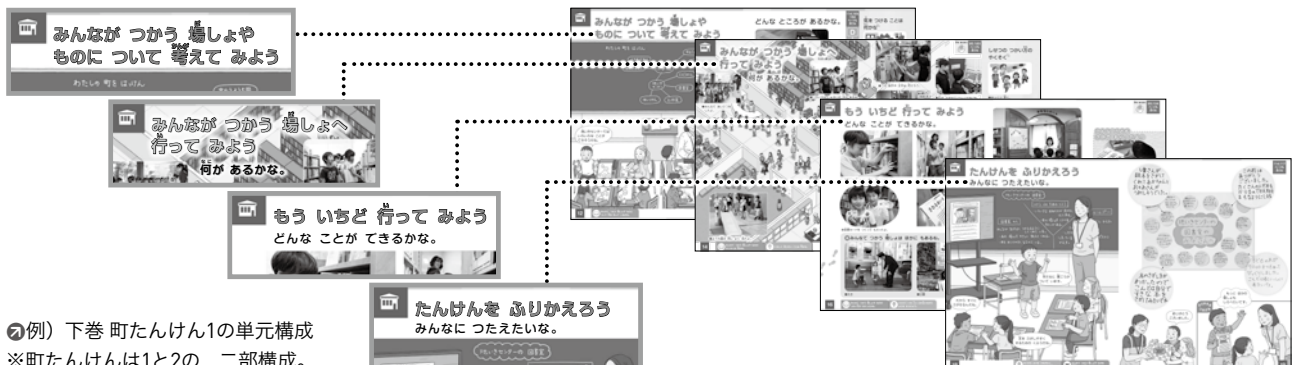
下巻p.58
生き物のひみつを伝える。



常に同じ順序、同じ位置へ配置。視覚的なわかりやすさを重視しました。

わかりやすく、実践しやすい単元構成

小単元のタイトルを、授業内容をイメージしやすいものにし、導入→展開→振り返りという単元の基本の流れを明確にしました。そのことにより、先生が容易に授業の見通しをもつことができるようにしています。



例) 下巻 町たんけん1の単元構成
※町たんけんは1と2の、二部構成。

これまでの学びとこれからの学びをつなげる



④ 経験したことがある遊びをしながら、様々な人と仲良くなるページ。
(上巻p.6-7)



④ 楽しみながら決まりごとを学び、学校生活へのスムーズな適応をうながすページ。
(上巻p.14-15)

スタートカリキュラム

幼稚園・保育所・認定子ども園等との連携を意図して、上巻の冒頭 (p.4-17) に特設しました。遊びを通じた他者との関係づくり、学習や集団生活での決まりごとなどを、

幼児期に習得した内容を踏まえて学習の最初の段階で示し、子どもが新しい環境に適応できるようにしました。ページの角を丸くして、他のページと区別できるようにしています。

他教科等との関連の充実

④ 理科との関連、種の形や数を観察する場面。
(上巻p.44)



他教科との関連

理科との接続においては、影、雲などの季節による移り変わりや、生き物の生態を深く追求する場面など、**自然認識に関わる内容を充実**させました。また、社会科との接続においては、公共の場の活用や、町のよさを認識する活動など、**社会認識に関わる内容を充実**させました。また、感想文、ゲームでの点数の計算、合奏、素材を生かした作品づくりなど、**各教科の学びを生かす事例**を豊富に掲載しています。



● 町のひととなかよくなったよ。

④ 社会科との関連、地域の人とふれあい、自分の生活に生かす場面。(下巻p.102)

その他の特色



④ 道徳科との関連。「善悪の判断」「親切」「思いやり」「規則の尊重」「生命の尊さ」。(上巻p.48)

道徳との関連

「善悪の判断、自律、自由と責任」「節度、節制」「親切、思いやり」「感謝」「規則の尊重」「伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度」「国際理解、国際親善」「生命の尊さ」といった**道徳の内容項目を重視し、各単元において必ず複数の場面を示しました。**

教科書デジタルコンテンツ

—より効果的な授業をするための配慮—

単元に応じて、先生や子どもが自由に使えるイラスト素材、関連動画、学習カードのデータなどを、弊社ウェブサイト上に、「教科書デジタルコンテンツ」として準備しました。教材準備の負担軽減に役立ちます。

防災・安全

昨今の事象などに鑑み、**自然災害、人的な災害、交通災害の三つの観点**から、スタートカリキュラム、学校たんけん、学校外へ出かける単元、巻末資料など、各所に防災・安全に関する項目を取り上げ、繰り返し注意喚起するようにしています。



④ 巻末資料、防災安全のページ。
(上巻p.134-135)

D パソコンやインターネットをつかおう。

④ 該当ページにこのマークを表示。

(本教科書の特色表)

基本事項	教育基本法の遵守	・教育基本法第2条の教育の目標を達成するため、特に次の3点を柱に編修しています。①生活科に必要な知識(習慣)及び技能を身に付けさせ、子どもの気付きをうながす。②生活科に必要な思考力・判断力・表現力等を伸ばし、学びを深める。③学びに向かう力を伸ばし、学びと学びをつなげる。	
	学習指導要領の遵守	・学習指導要領に示された生活科の目標達成を目指し、扱うべき内容項目は全て扱い、重点事項や配慮事項を重視しています。	
内容・系統	発達の段階への配慮	・子どもの興味・関心の程度を考慮しながら、ゆとりをもって問題解決への活動が展開できるように構成しました。上巻では、幼稚園、保育所、こども園等と小学校との連携に関して特に丁寧に扱いました。また、上巻では主に自然認識を中心に、下巻では主に社会認識を中心にバランスよく扱い、子どもの興味・関心が学校から学校を取り巻く地域へ広がっていくように構成しました。	
	配列・分量	・2年間を通じた継続的な飼育・栽培活動が実現できるよう、上巻では草花の栽培、下巻では野菜の栽培を配しています。また上巻では情緒的な関わりを中心にした飼育活動、下巻では自然の不思議さ、面白さを実感できるような飼育活動を配しています。	
	イラスト・写真の表現	・子どもが思わず「やってみたい」となるような、ダイナミックな構図、いきいきとした表情の写真で構成し、学習活動のきっかけとなるようにしました。また、イラストは、写真では表しきれない手立てや、学習活動の流れを明確に示すようにし、どのような場面かをわかりやすく描いています。	
	主体的・対話的で深い学びへの対応	・主体的・対話的な学習活動につながるヒント、そういった学習活動を行っている写真、イラストなどを効果的に配し、繰り返しイメージできるようにしました。 ・育成すべき資質・能力を小単元ごとにわかりやすく例示し、子どもと教師がともにめあてとして考えながら学習活動に取り組むことで、主体的・対話的な活動を必然的に行うことができ、その結果、学びが深まるよう構成しました。	
	重点課題	小1プロブレムへの対応	・幼稚園、保育所、こども園等との連携や幼児教育の成果を踏まえながら、学校生活への適応を図れる構成となっています。特に入学当初は、幼児教育との接続が滑らかになるよう、教科学習の枠を越えた合科・総合的なカリキュラムを組むことができるように構成を工夫しています。
		伝統文化の尊重と国際理解	・上巻では季節の行事や昔から伝わる遊びなどを紹介、下巻では、和菓子屋取材する場面や地域の伝統料理を紹介しています。 ・外国籍の友だちを上・下巻ともに設定し、日常的に交わるように活動場面を例示しています。さらに、町や駅の外国語表記の案内板を意図的に掲載しています。
		環境教育への配慮	・ESD(持続可能な開発のための教育)の視点に基づき、制作活動でのごみの分別、環境を守る工夫などの場面上・下巻で紹介しています。また、図鑑、資料ページでも環境への配慮に関するページを設定するなど、低学年児童が無理なく社会の持続的な発展への心がまえを身に付けることができるように配慮しています。
		防災安全教育への配慮	・自然災害、交通災害、人的災害という三つの観点から安全への配慮を提示するページを数多く用意しています。巻末には、防災安全の資料を特設しています。
	その他	家庭学習への配慮	・生活科での学習活動を、家庭での生活をはじめとして普段の生活へ生かす場面を各所に配しました。 ・昨今の各家庭の事情に配慮して学習活動を例示しています。
		地域性、学校独自性の内容	・地域への愛着がもてるよう、地域とのつながりや継続的な関わりを丁寧に扱った内容となっています。活動の場が、学校や学区の実態に応じて展開できるよう「町たんけん単元」「夏休み単元」「成長単元」などは、特に弾力的な活動ができるように配慮しました。
東京2020オリンピック・パラリンピックとの関連		・東京2020オリンピック・パラリンピックとの関連では、下巻で、夏休みにアスリートプロジェクトに参加した児童が、将来オリンピックに出場したいという夢をもつストーリーを紹介し、どの地区でも取り組める内容を例示しました。	
他教科等との関連		・国語科との関連では、学習カード、作文、俳句、感想文など豊富な作品例を紹介し、言語活動の充実を図りました。算数科との関連では、上巻「草花単元」で、取れた種を数える活動や、下巻「遊び制作単元」でゲームの点数を計算する場面などを設定しています。音楽科との関連では、上巻「学校たんけん」で音楽の先生と歌をうたう場面や、遊びをつくるページで自作の楽器をつくり、合奏する活動の様子などを紹介しています。図画工作科との関連では、各単元のまとめとして、体験を絵や立体に表す、素材を利用して作品につくり上げていくといった豊富な表現方法を紹介しています。道徳科との関連では、「善悪の判断」「親切、思いやり」「規則の尊重」「生命の尊さ」「伝統と文化の尊重」をはじめとする道徳科の内容項目を全ての単元で意識的に扱い、双方の学習効果を高めるような構成としています。	
特別支援教育への配慮		・視覚障がい者用の点字を児童が直接体験できるように、特殊な印刷を施したページを用意し、障がいのある人への関心を高める工夫をしています。また、視覚活用に制限のある児童に対して、文字の大きさ、罫線や囲みの使い方、色づかいを工夫するなど、カラーユニバーサルデザインに十分配慮しています。	
ICT機器の活用		・情報化社会の現状を踏まえて、コンピュータ、デジタルカメラ、タブレット端末、プロジェクト、動画、インターネット、大型モニター、電子黒板、実物投影機などのICT機器を活用した多様なコミュニケーションの方法や活動例が示されています。	
判型・造本上の工夫		・横A4、縦B5サイズのAB判とし、ランドセルに入る条件を満たしながら、絵本のように横に広がるダイナミックな紙面構成ができる判型としています。 ・印刷品質を保ちながら、紙を従来の物より軽量化し、児童の負担を減らす配慮をしています。 ・堅牢性が高く、ページが広く開くように製本を工夫しています。	
印刷上の工夫		・印刷は最新の技術を駆使し、全ページ4色刷り(フルカラー)で鮮やかな色調と文字で印刷しています。また、下巻の巻末資料では、実際の点字に「盛り上がり印刷」が施されており、点字を直接触って体験することができるよう工夫されています。	

2. 対照表

図書の構成・内容	学習指導要領の内容									ページ	担当授業 時数		
	内 容											指導計画の 作成と内容の取り扱い	
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)				
上巻 (予備時数 8)													
いちねんせいになったら	◎							○	○	1-(1), 1-(4), 1-(6), 2-(4), 2-(5), 2-(6)	4-17	(8)	
がっこうを たんけんしよう	◎			○					○	1-(1), 1-(2), 1-(4), 1-(5), 2-(1), 2-(4), 2-(5), 2-(6)	18-33	(10)	
きれいな はなを さかせたい					○			◎	○	1-(1), 1-(2), 1-(3), 1-(4), 1-(6), 2-(3)	34-47	(14)	
きせつと あそぼう -はるから なつ-	○			○	◎	○			○	1-(1), 1-(5), 1-(6), 2-(3)	48-65	(14)	
生きものと なかよく なろう	○				○			◎	○	1-(1), 1-(2), 1-(3), 1-(5), 1-(6), 2-(3)	66-73	(6)	
きせつと あそぼう -あき-	○			○	◎	○			○	1-(1), 1-(5), 1-(6), 2-(3), 2-(4)	74-91	(14)	
じぶんで できるよ		◎							○	1-(1), 1-(6), 2-(6)	92-99	(8)	
きせつと あそぼう -ふゆ-	○			○	◎	○			○	1-(1), 1-(5), 1-(6), 2-(3)	100-113	(10)	
もうすぐ 2年生		○							○	◎	1-(1), 1-(3), 1-(4), 1-(6), 2-(2), 2-(4), 2-(5), 2-(6)	114-123	(10)

[94 + 予備時数8 = 102]

下巻 (予備時数 11)													
2年生が はじまるよ	○				○				◎	○	1-(1), 1-(4), 1-(6), 2-(5), 2-(6)	4-9	(4)
町たんけん1 -みんなでつかう 場しよへ行こう-			◎	◎						○	1-(1), 1-(2), 1-(5), 1-(6), 2-(1), 2-(2), 2-(4), 2-(5), 2-(6)	10-21	(8)
ぐんぐん そだて みんなの 野さい					○			◎	○	1-(2), 1-(3), 1-(6), 2-(2), 2-(3), 2-(6)	22-39	(16)	
夏休みを 楽しく すごそう		○			○	○			◎	1-(1)	40-43	(4)	
生きものはかせに なろう					○	○		◎	○	1-(1), 1-(2), 1-(3), 1-(6), 2-(3)	44-61	(14)	
町たんけん2 -グループで 出かけよう-			◎	○					○	○	1-(1), 1-(2), 1-(5), 1-(6), 2-(1), 2-(2), 2-(5), 2-(6)	62-79	(18)
あそび名人に なろう						◎			○	1-(1), 1-(4), 2-(2), 2-(3), 2-(4), 2-(5), 2-(6)	80-99	(18)	
こんなに 大きくなったよ -広がれ わたし-		○	○						○	◎	1-(1), 1-(4), 1-(6), 2-(4), 2-(5), 2-(6)	100-111	(12)

[94 + 予備時数11 = 105]

※各単元において、学習指導要領において特に中心となる内容を◎、中心となる内容を○として示しています。
※担当時数については、各学校の実情に応じて弾力的に組み立てられるよう、上下巻に予備時数を設けています。

編 修 趣 意 書

(発展的な学習内容の記述)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
30-124	小学校	生 活	生 活	1・2年
※発行者の番号・略称	※教科書の記号・番号	※教科書名		
116・日文	生活・116	わたしとせいかつ 下 ふれあいだいすき		

ページ	記 述	類 型	関連する学習指導要領の内容 や内容の取扱いに示す事項	ページ数
131	リサイクルしよう	1	小学校 社会〔第4学年〕2内容(2)ア(イ)廃棄物を処理する事業は、衛生的な処理や資源の有効利用ができるよう進められていることや、生活環境の維持と向上に役立っていることを理解すること。	0.5
合計				0.5

(「類型」欄の分類について)

- 1…学習指導要領上、隣接した後の学年等の学習内容（隣接した学年等以外の学習内容であっても、当該学年等の学習内容と直接的な系統性があるものを含む）とされている内容
- 2…学習指導要領上、どの学年等でも扱うこととされていない内容